

アトムセフティーガイドシートW

鉛・クロムフリー

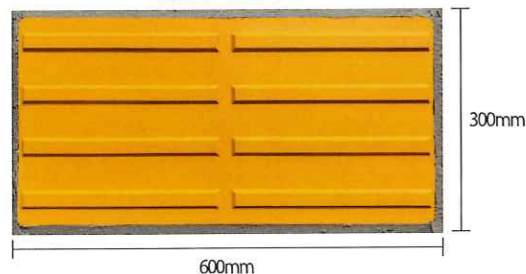
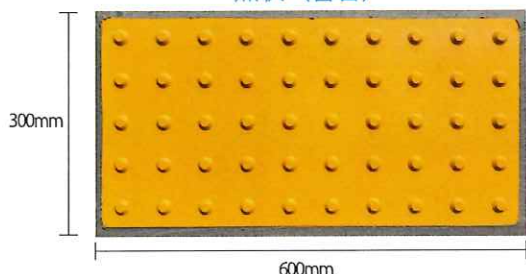
MMA樹脂製



アトムセフティーガイドシートW

点状（警告）

線状（誘導）



アトムセフティーガイドシートWの特長

- ① タイル調仕上げ 施工路面の舗装切断および掘削を必要とせず、少ない建設副産物でタイル調仕上げにできます。また、接着材による成型シート貼り付けは経年劣化によるガタつき等が発生しにくくなります。
- ② JIS対応品 JIS T 9251対応品：MMA樹脂製の成型シートであり、均一な突起高さと形状が得られます。
- ③ 工期短縮 工程短縮：速乾型接着剤を使用しており交通開放が早く、作業工程が少ないです。
- ④ 耐久性に優れる セラミック骨材と補強繊維により耐久性に優れます。また接着材も同じMMA樹脂を使用しており、成型シートと一体化して剥離・突起離脱を生じないため、誘導機能を失いません。
- ⑤ 特殊な工具不要 特殊な施工器具を必要としないため、人通りの多い場所や狭い場所でも容易に作業できます。
- ⑥ 安全・安心 突起部とベース部に滑りにくい表面加工をしております（湿潤時：63BPN値）。視覚障害者誘導用ブロック等のすべり抵抗に関する試験（東京都）に合格。

製品荷姿

製品名	種類	サイズ	色	荷姿
アトムセフティーガイドシートW	誘導・警告	300mm×600mm	黄色・レモンイエロー	段ボール箱 (10枚入り)

製品名	種類	荷姿
アトムセフティーガイドボンド 主剤(+骨材)	クリヤー 13.6 kgセット	主剤 4 kg：骨材 4.8 kg × 2 袋 【配合比】主剤 1：骨材 2.4
	クリヤー 6.8 kgセット	主剤 2 kg：骨材 4.8 kg × 1 袋 【配合比】主剤 1：骨材 2.4
	クリヤグレー	15kg / 缶
アトムセフティーガイドボンド 硬化剤	硬化剤 450 g	225 g × 2 パック / 段ボール
	硬化剤 150 g	50 g × 3 パック / 段ボール

開粒・排水性舗装面シートW約10枚
施工における13.6kgセット例密粒舗装面シートW約10枚
施工における6.8kgセット例

施工事例



誘導・警告

施工仕様例

舗装の種類		工程	製品名	使用量(シート1枚あたり)	
1	既設密粒舗装	1	接着材	主剤+骨材	硬化剤
				0.68kg	5g~30g
		2	シート	1枚	
2	排水性、透水性、開粒舗装 インターロッキング舗装 粗面な舗装	1	下地調整	主剤+骨材	硬化剤
				0.68kg	5g~30g
		2	接着材	主剤+骨材	硬化剤
				0.68kg	5g~30g
		3	シート	1枚	

※使用量は標準量であり、舗装の表面状態により変わることがあります。

※コンクリート舗装やタイルなどのご不明点がございましたら、弊社までお問合せください。

工程写真例：開粒舗装面

施工工程	施工内容	施工工程	施工内容
① 下地処理 (施工前)	接着不良の原因となる舗装上の埃、油分、水分等を除去	⑦ シート圧着および位置合わせ	シート中心部から外側に空気を押し出すよう圧着 遠目で見て線形を確認し位置を修正 シート外目地部は両端部より12.5mm ずつ、シート同士の隙間(内目地部)は5mmが目安
② 作図	指定された図面に従って作図 幅 320mm で作図、シート同士の隙間(内目地部)は5mm	⑧ 余剰接着材処理 (テーパー処理)	シート接合部と端部の余剰接着材を完全硬化前に取り除く マスキングからシート端部にかけて、滑らかな勾配を作るよう接着材を取り除く作業 (テーパー処理)
③ マスキング作業	作図の外側を布粘着テープ等でマスキング	⑨ マスキング除去	余剰接着材を処理した後、マスキングを剥がす作業 接着材をシート表面に垂らさないように注意
④ 下地調整用接着材塗布	主剤の缶天面を開缶→所定量の骨材を投入→電動攪拌機で混合→硬化剤を投入攪拌 (30 秒)→接着材を塗布 ※硬化剤は路面温度に合わせて添加量を決定	⑩ 養生・開放 (完成)	接着材の完全硬化後、交通開放 シート表面に接着材が付着した場合はサンドペーパー #80 ~ #100 で汚れをサンディングし除去
⑤ 接着材塗布			
⑥ シート貼り	接着材の混合から 5 分以内にシートを貼りつけ ※接着材混合から 5 分過ぎてシートを貼りつけると、シートと接着材の付着が弱くなりシート剥離につながるため注意		

取扱い注意事項

- (1) 製品をご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS (安全データシート) をよくお読みください。
- (2) 改良等のため、①製品の中身、仕様、寸法 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (3) 当販促物に表示してあります使用量は、設計上の標準的な数値です。路面状態等の諸条件によって増減する場合があります。
- (4) 製品本体および当販促物に記載されている定められた用途以外には使用しないでください。また、製品・仕様等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社までお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6
■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北四条西1-2-5(三晃ビル403)
■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)
■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市菟塚町昭和6(久喜工業団地内)
■岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町502-11(東山工業団地内)
■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)
●本社 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
TEL(092)503-5200 FAX(092)503-5308
TEL(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300